

**国際理事会会議
決議事項要約
カナダ・ケベック州モントリオール
2022年6月20日～23日**

監査委員会

- 委員会はライオンズクラブ国際協会内部監査部門から最新報告を受けた。引き続き行動計画のフォローアップと監視を行っていく。

会則及び付則委員会

- 324-L 地区（インド）の地区ガバナー選挙抗議申し立てを支持し、2022～2023年度の地区ガバナー職の空席は空席補充手続きに則って補充されるものであることに同意した。
- 324-L 地区（インド）の第一副地区ガバナー選挙抗議申し立てを支持し、2022～2023年度の第一副地区ガバナー職の空席は空席補充手続きに則って補充されるものであることに同意した。
- 3233-E1 地区（インド）の第二副地区ガバナー選挙抗議申し立てを却下し、Sunil Arora を2022～2023年度の第二副地区ガバナーとして認めた。
- 317-E 地区（インド）の第二副地区ガバナー選挙抗議申し立てを支持し、2022～2023年度の第二副地区ガバナー職の空席は空席補充手続きに則って補充されるものであることに同意した。
- 過半数の票を得た候補者がいなかったことから、300-B1 地区（300 複合地区 台湾）の第二副地区ガバナー選挙抗議申し立てを支持し、2022～2023年度の第二副地区ガバナー職の空席は空席補充手続きに則って補充されるものであることに同意した。
- 324-A2 地区（インド）の地区紛争に関する調停者の決定は執行不能と判断し、犯罪の確信またはその嫌疑があれば地域当局に訴えるよう、ライオンズに助言した。
- 300 複合地区（台湾）の国際理事推薦選挙抗議申し立てを却下し、Feng-Chi Chen を当複合地区から推薦された国際理事として認めた。
- 理事会方針書第3章を改訂し、国際理事が正式に第三副会長候補を推薦するためのガイドラインを盛り込んだ。
- 理事会方針書第5章を改訂し、クラブをグッドスタンディングではないとみなすには、会費が30日を超過して未納となっていなければならない、と明確化した。
- 理事会方針書第2章A項「諮問委員会」を改訂し、委員会には推薦された候補者に限って面接を認めるものとした。

大会委員会

- モントリオールにおける第 104 回国際大会の登録者数と予想出席者数に関する報告を受けた。
- 米国マサチューセッツ州ボストン（2023 年国際大会）、オーストラリア・メルボルン（2024 年国際大会）、インド・ニューデリー（2029 年国際大会に入札）への今後の現地視察計画について討議した。
- 理事会方針書第 8 章の入札要件に関する規定の変更について検討した。

地区及びクラブ・サービス委員会

- 317-A 地区（インド）から提出された地区再編成案を承認し、2023 年国際大会の閉会時をもってこれが有効となるものとする。
- William Eliacin を、2022～2023 年度の P 地区（ハイチ）の地区ガバナーに任命した。

財務及び本部運営委員会

- ライオンズクラブ国際協会 401(k) 投資方針説明書 APPENDIX A を修正し、ヘッジファンドの目標を 13%から 11%に減らすとともに、方針のオルタナティブのセクションにコモディティを追加して最小 0%、目標 2%、最大 5%とすることを承認した。
- 赤字を反映する 2021～2022 年第 4 四半期収支見通しを承認した。
- 赤字を反映する 2022～2023 年度最終予算を承認した。
- 2022 年 12 月までスリランカを特別非常時ステータスに置き、2022～2023 年度の理事会会議で財務及び本部運営委員会が審査を行うことを承認した。
- 理事会方針書第 9 章を改訂し、経費払戻し手続きと請求コンプライアンス課に関する更新を加えた。
- 理事会方針書第 21 章 A 項 1.a を改訂し、選出された会則地域とは異なる別の会則地域に転居し永住する国際理事は、1 会計年度につき 10,000 マイルのスピーカー活動予算を与えられるものとした。

リーダーシップ開発委員会

- 2022～2023 年度指導力育成国際研究会プログラムのスケジュールを確定した。
- 2023 年 FVDG/DGE セミナーのグループリーダーの人選に同意した。
- 複合地区/地区 GLT コーディネーターの Learn 報告の成功を確認した。報告された研修と参加者は前年同期比で 2 倍を超えている。
- 11 複合地区のリーダーのアカウントビリティ（能力評価）に関するパイロットを、次年度に他の 4 つの複合地区と 1 つの単一地区に拡大することを確定した。

- インターネット技術担当スタッフによる助言と確認が得られるのを待って、2022年10月の理事会会議までは、他の元地区ガバナーに閲覧に限定したMyLCIへのアクセス権を自動的に与えることを提言した。

長期計画委員会（2022年5月会議の報告）

- ライオンズ国際戦略計画の最新報告を受けた。
- 国際理事が正式に国際第三副会長候補を推薦する過程について討議した。
- 国際理事の推薦要件と、理事候補の推薦を認める地区を35クラブ会員1,250人以上の地区に限定することで生じる課題について討議した。
- 次回の会費調整案に関するリーダー、地区、クラブへのコミュニケーションについての最新報告を受けた。
- マーケティング・シンクタンクから学んだ教訓と、クラブレベルでのマーケティングの技術、自信、能力を向上させるためのアプローチについて確認した。

マーケティング委員会

- マーケティング部および関連サービスの第4四半期収支見通しと2022～2023年度予算を確認した。
- PR補助金プログラムに関する年度末の最新情報を確認し、「マーケティング補助金プログラム」への名称の変更を承認した。
- グローバル広告、ソーシャルメディア、ウェブ、広報の成果を含めて、主要なマーケティング報告とプロジェクトに関する年度末の最新情報を確認した。
- 部門別マーケティングキャンペーン、ブランド支援、ビデオ/メディア支援、一部部門のリソース開発に関する報告を確認した。委員会は、マーケティング支援の要請が引き続き増加していることに注目した。
- 2022～2023年度の会員増強の優先事項を推進するためにマーケティング部が会員部に提供する支援に関する報告を受けた。
- 理事会方針書第2章のマーケティング委員会設立趣意を見直し、マーケティングへの新しいアプローチとマーケティング補助金プログラムの改訂に合わせ、文言を調整した。委員会は、これらの更新を討議し、理事会が決議1を採択することにより同意することを要請する。

会員増強委員会

- リーダーシップ開発委員会および地区及びクラブ・サービス委員会との会議で小地区について討議し、グローバル・メンバーシップ・アプローチが適切に実施されれば小地区の成長に役立つことを確認した。
- グローバル・メンバーシップ・アプローチの進捗に関する最新報告に目を通し、パイロット地区におけるプログラムの成功を確認した。
- 2022～2023年度に予定されている会員部の取り組みを確認し、同意した。
- 3234-D2地区における詐欺的な会員増強活動について討議し、この行為を防ぐ措置を取るようスタッフに要請した。2022年10月の理事会会議でさらなる措置が期待される。

- Shefanie Vin レオライオン理事会リエゾンから報告があり、彼女の経験についてのフィードバックが得られた。
- 100周年の節目を迎えるすべてのクラブを表彰する方法を提案するよう、スタッフに要請した。

奉仕事業委員会

- 奉仕の受益者数、奉仕アクティビティの数、奉仕を報告しているクラブの割合等、アクティビティ報告に関する報告を受けた。
- 国連ライオンズ・デー、ライオンズ・キャピトル・ヒル・デーおよびパーラメント・ヒル・デーを含む、アドボカシーイベントに関する最新報告を受けた。
- 各種奉仕プログラム、LCI グローバル重点分野の開発、ライオンズ国際戦略計画の実施について討議した。
- ライオンズ・キッズサイト USA をライオンズクラブ国際協会の公式奉仕プログラムとして採用する機会について討議した。
- 2022～2023 年度の奉仕事業部年間計画を確認した。

テクノロジー委員会

- 2022 年国際大会および選挙のサポートについて最新報告を受けた。
- テクノロジー部の 2021～2022 年度第 4 四半期予算見通しと 2022～2023 年度最終予算を確認した。
- 中核的な成員関係管理（CRM）および次世代会員プラットフォームを含めて、Salesforce プロジェクトに関する包括的な最新報告を受けた。
- プライバシー保護の取り組み、一般データ保護規則（GDPR）に関連して講じられている継続的な措置に関する最新情報を確認し、正式な認証を受けずに ISO（国際標準化機構）27001 コンプライアンス・プロジェクトを継続するようスタッフに要請した。